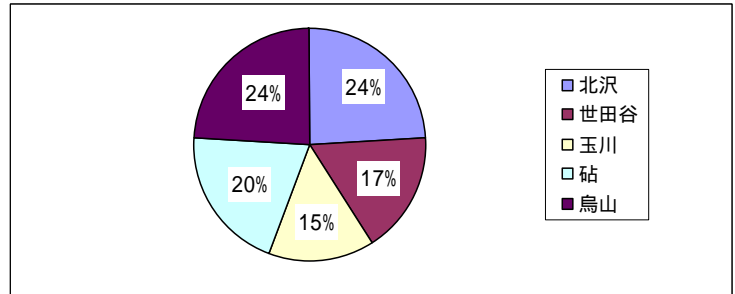


2011年度 ふたばの会定期アンケート結果分析

1. あなたのお子さん及びご家族についてお聞かせ下さい。

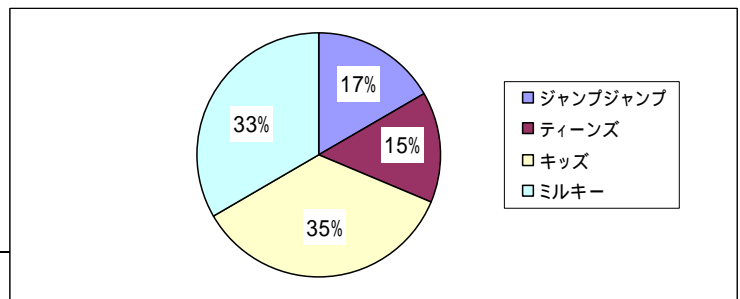
a. 地域

北沢	13 (24%)
世田谷	9 (17%)
玉川	8 (15%)
砧	11 (20%)
烏山	13 (24%)
計	54 (100%)



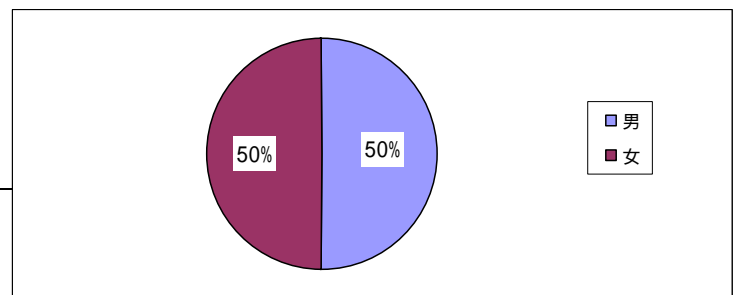
b. 世代

ジャンプ	9 (17%)
ティーンズ	8 (15%)
キッズ	19 (35%)
ミルキー	18 (33%)
計	54 (100%)



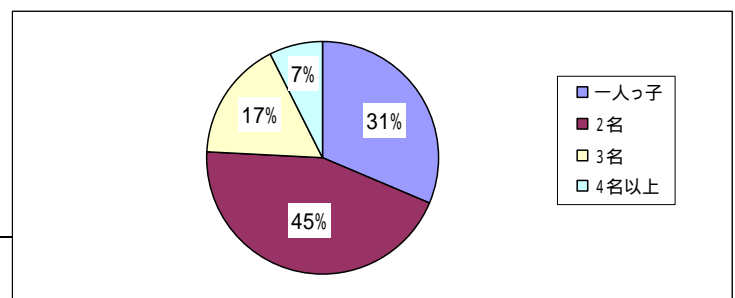
c. お子さんの性別

男	27 (50%)
女	27 (50%)
計	54 (100%)



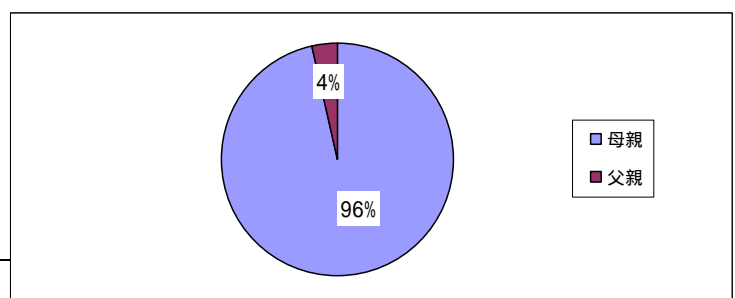
d. お子さんの数

一人っ子	17 (31%)
2名	24 (44%)
3名	9 (17%)
4名以上	4 (7%)
計	54 (100%)

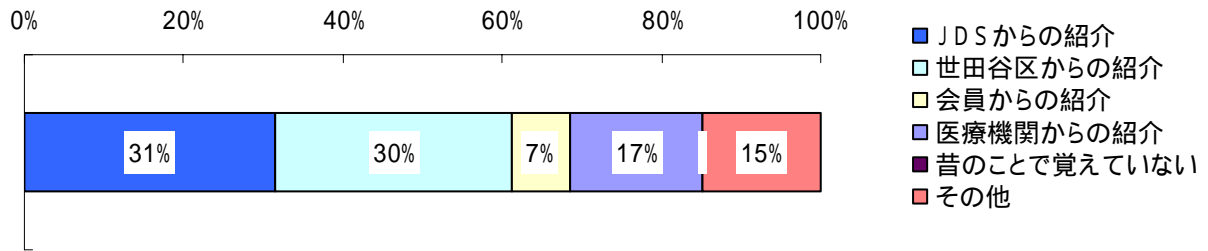


e. アンケート記入者

母親	52 (96%)
父親	2 (4%)
本人	0 (0%)
その他	0 (0%)
計	29 (100%)



2. 「ふたばの会」に入会されたきっかけについてお聞かせ下さい。



a. JDSからの紹介	17	(31%)	
b. 世田谷区からの紹介	16	(30%)	
c. 会員からの紹介	4	(7%)	
d. 医療機関からの紹介	3	(17%)	
e. 昔のことで覚えていない	0	(0%)	
f. その他	8	(15%)	(ホームページ4、保健士さん3)
計	54	(100%)	

【質問の意図】

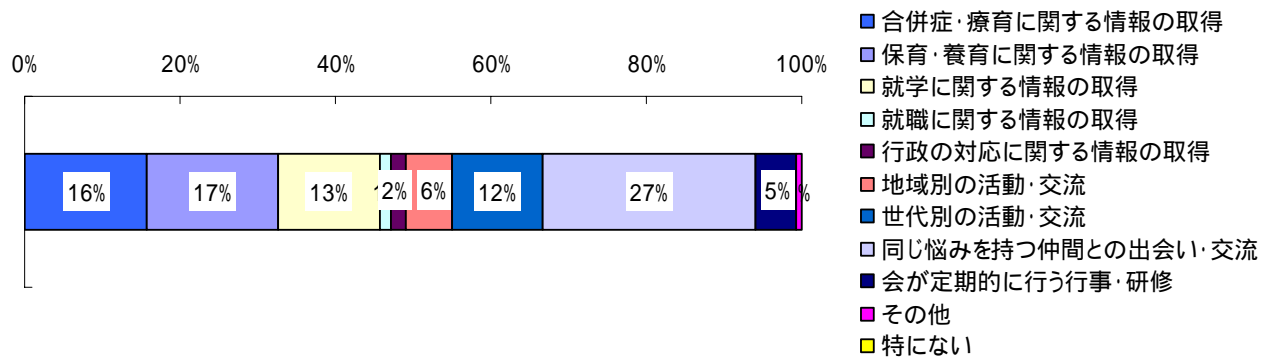
新規会員を定期的に獲得するためには、既存会員がどのような経路で会と出会い、入会に到ったかを把握することが一番と考えた。

【分析内容】

「JDSからの紹介」が最も多く31%、次いで「世田谷区」が30%。今回アンケートはミルキ一代の回答が多いため、この結果は現在進行形と考えられる。

また一昨年整備した会のホームページについては、定期的に問い合わせのメールが有ることに加え、4名の会員が入会のきっかけと回答しており、会の入り口として効果を発揮している。

3. 「ふたばの会」に入って良かったと思われることはありますか。



a. 合併症・療育に関する情報の取得	24 (16%)
b. 保育・養育に関する情報の取得	26 (17%)
c. 就学に関する情報の取得	20 (13%)
d. 就職に関する情報の取得	2 (1%)
e. 行政の対応に関する情報の取得	3 (2%)
f. 地域別の活動・交流	9 (6%)
g. 世代別の活動・交流	18 (12%)
h. 同じ悩みを持つ仲間との出会い・交流	42 (27%)
i. 会が定期的に行う行事・研修	8 (5%)
j. その他	1 (1%) (先輩方の子育て・人生観・生き方を学び、とても前向きになれたこと)
k. 特にない	0 (0%)
計	153 (100%)

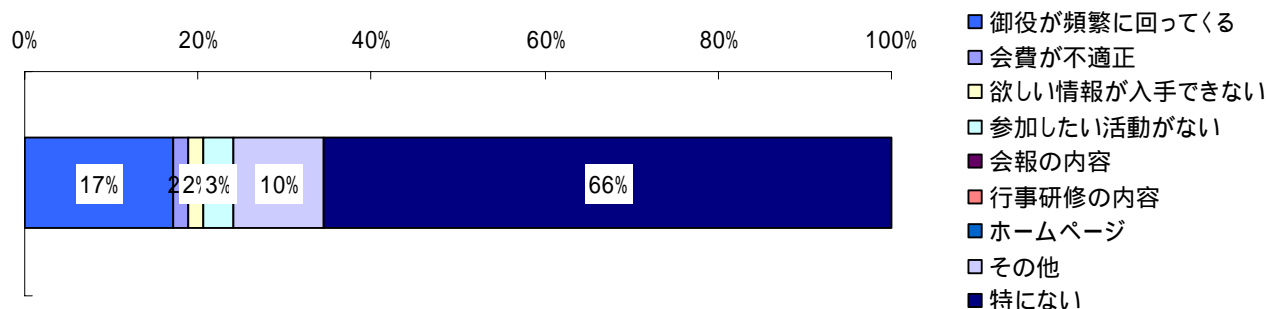
【質問の意図】

現在、会員から評価されている点を会の強みとして今後も大切に育てていくと共に、十分にやれていない点を課題として抽出することを目的とした。

【分析内容】

トップ5の項目は昨年と同じ。これらに85%が集中しており、会の強みを伺い知ることができる。中でも第一位となった「同じ悩みを持つ仲間との出会い交流」はアンケートに回答した54名中42名(78%)が選択しており、世代を問わず会が心の支えとなっている点が支持された。6位以下の項目については、会の課題として今後改善に取り組んでいきたい。

4. 「ふたばの会」で不満に感じられる、あるいは満足されていないことはありますか。



a. 御役が頻繁に回ってくる	10	(17%)	
b. 会費が不適正	1	(2%)	
c. 欲しい情報が入手できない	1	(2%)	(学校・習い事・就学)
d. 参加したい活動がない	2	(3%)	(運動・自活・ミルキーキッズの中間)
e. 会報の内容	0	(0%)	(社会とのかかわり、医学情報)
f. 行事研修の内容	0	(0%)	
g. ホームページ	0	(0%)	
h. その他	6	(10%)	(役を引き受ける人が偏っている 個人的な問題で会に参加し辛くなった 日曜日にもイベントを設定して欲しい 長期的な相互扶助活動がない 世代を超えた交流が少ない 小学生同士の交流や情報交換)
i. 特にない	38	(66%)	
計	58	(100%)	

【質問の意図】

相互扶助の会ゆえ、過大なサービスは望むべくもないが、それでも希望するサービスが手に入られなければ会員は退会してしまう。会に対する率直な要望・意見を求め、より良い会となるための改善点を探すことを目的とした。

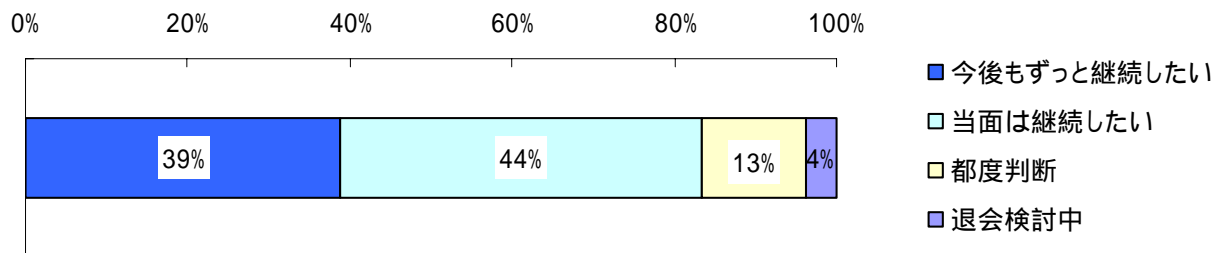
【分析内容】

66%の会員は大きな問題意識なく「特になし」を選択しているが、これは昨年度41%から大幅に増加している。

最も多かった「お役が頻繁に回ってくる」については、個々の負担を上手く分散できている地域とそうでない地域でバラツキが見受けられるため、地域間で知識・ノウハウの共有を進めることが有効と考えられる。

その他の要望・意見については、会で対応出来るものと出来ないものがあると思われるが、関係者で協議し、改善に向け前向きに取り組んでいきたい。

5. 「ふたばの会」の会員継続について考えをお聞かせ下さい。



a. 今後もずっと継続したい	21 (39%)
b. 当面は継続したい	24 (44%)
c. 都度判断	7 (13%)
d. 退会検討中	2 (4%)
計	54 (100%)

【質問の意図】

会に対する満足度・期待度、および退会をどの程度具体的に考えているかに対し、会員の意識調査を行う。

【分析内容】

回答の83%は会員継続について肯定的と、現在の活動が一定の評価を得ていることが確認された形。但し前項では沢山の課題提起も頂戴しており、この結果に安心せず、より良い会員サービスを目指して行きたい。

6. 「ふたばの会」へのご意見ご要望や、お子さんのことで日頃お悩み・お困りのことが有りましたらお聞かせ下さい。(自由既述より抜粋)

- ・ 子どもたちの絵画展などの作品展が開催できると良い。
- ・ 会員の趣味や特技を会の中で役立てられると良い。
- ・ 学校や勤務先のへの付き添いに会員同士が扶助する仕組みが作れると良い。
- ・ 主人が協力的でなくストレスがたまる。
- ・ 叱られたり注意されたりすると唾を飛ばして困っている。
- ・ グループホーム・ケアホームの情報が欲しい。
- ・ 玉川地域の人数が少なくさみしい。

皆様から頂いたこれらの貴重なご意見は、会の活動に反映すべく役立てて参ります。

7. 総括

本年も昨年に引き続き、第2回目となる会員定期アンケートを実施させて頂きました。今年は会員の半数を目標に地域リーダー各位にチャレンジして頂いた結果、最終的に54名の方にご協力頂くことが出来ました。ご協力頂いた皆様、誠にありがとうございました。アンケートを通じ皆様から頂いた生の声は、今後会の運営に役立てて行ければと思います。

来年は5月の総会で役員交代があります。新役員たちが会の舵取りをするに当たり、このようなアンケートで皆様のご意見を集めさせて頂くことは大変効果的と思われます。ご面倒をお掛け致しますが、主旨ご理解の上、皆様の変わらぬご協力をお願い申し上げます。

これからも子どもたちのより良い将来のために、皆で力を合わせ活動して行ければと思います。今後もふたばの会を末永くご愛顧下さいますよう、よろしくお願い致します。

代表 芝地陽太